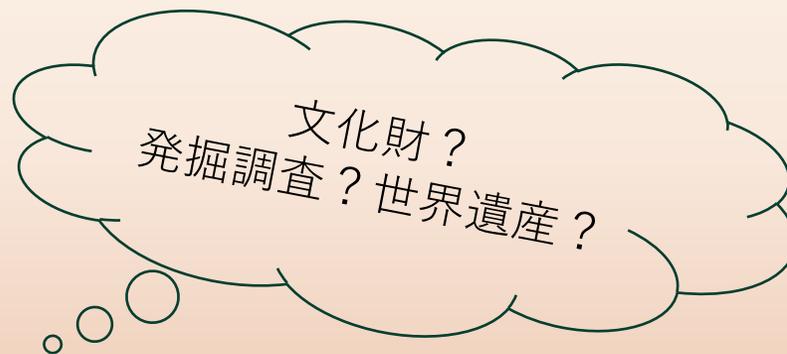


文化財課のお仕事

(一般事務(学芸員・考古学))



組織体制

※R6.4.1時点



主な業務①文化財の保存、活用

概要

鹿児島市に所在する文化財を保存し活用する。

やること

- 「周知の埋蔵文化財包蔵地」における開発事業者との協議、調整を行う。
- 埋蔵文化財の発掘調査を実施し、報告書を作成・刊行する。
- 定期的なパトロールを行い、文化財の現状把握、必要な措置を行う。
- 各種調査を行い、文化財の保全や活用に寄与する取組を行う。
- 文化財の理解増進のため、展示解説や現地説明会、出前講座等を行う。



担当者談

学芸員の仕事には発掘調査が伴います。大学での授業と違い、現場での調査はどのように行われるのだろうと、心配になるかもしれませんが、経験豊富な先輩職員がチームを組んで指導してくれるので安心してください！発掘調査では、日々新たな発見に出会い、大勢の人と関われるので、楽しく仕事ができます！

調査を通じて新たな発見があり、またそれを活かした地域おこし、まちづくりにも貢献できるなど、非常にやりがいがある仕事です。



主な業務②世界文化遺産の保存、活用

概要

鹿児島市に所在する世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産「旧集成館」、「寺山炭窯跡」、「関吉の疎水溝」を保存し活用する。

やること

- 旧鹿児島紡績所技師館（異人館）などの所管施設の日常的な維持管理を行う。
- 世界遺産の範囲で計画されている開発事案について事業者と協議・調整を行う。
- 構成資産の経年的な変化を把握するために定期的なモニタリング調査を行う。
- 構成資産をより深く理解するために発掘調査や文献調査を行う。
- これらの調査結果を踏まえ、保全や活用に寄与する取組を行う。
- 世界遺産の理解増進に係る出前講座や説明会、イベント等を実施する。

担当者談

世界遺産を守り、活用しながら将来に継承する業務です。業務を進める上では地域住民をはじめ様々な立場の方の意見を調整したり、協力をいただくことが欠かせません。また、得られた知見をもとに事業の立案もできることから世界遺産を核にしたまちづくりにも挑戦できる職場です。



職員からひとこと！



歴史ある鹿児島市には多くの文化財があります。その文化財を残し、活かす仕事をしませんか!?
文化財を知ればきっとその地域が好きになります！
ぜひ採用試験へのご応募お待ちしております！

職員同士の仲が良く、とても風通しのいい職場です。
また、様々な方と触れ合う機会も多いので、対話を通じて文化財の価値や魅力、可能性に気づき、事業に活かすこともできます。ぜひ採用試験へのご応募お待ちしております！

